

# 特別部門

## 日本一きれいな川をめざして気田浄化センターで 育てたアマゴの放流

浜松市立気田小学校



市の職員により、放流するアマゴが浄化センターの放流水で育てられたことを説明



アマゴを放流する様子①



河原を清掃する様子



アマゴを放流する様子②

浜松市立気田小学校の4年生19人は、気田川で清流に生息する「アマゴ」の放流を行い、同時に付近の河川清掃も行いました。アマゴは浜松市気田浄化センターで消毒に紫外線処理を施した処理水を入れた最終放流池で育てています。毎年、体調25センチ程度に育った約150匹のアマゴを「元気でね」と声を上げながら川に放っています。

放流を通じて子供達に清流を守る大切さを感じてもらうとともに、下水道との関わりについて理解と関心を深めてもらうことを期待し、継続的に実施しています。